



THE SERVICE CLUB OF THE YMCA  
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y' S MEN' S CLUB

# The Y's Men's Club of Kanazawa

CHARTERED JULY 9, 1947

c/o KANAZAWA YMCA 44-1-201 SATOMI-CHO KANAZAWA 920-0998 JAPAN

国際会長主題 「世界とともにワイズメン」 “Y's Men with the World”  
 アジア地域会長主題 「100年を越えて変革しよう」 “Make a difference beyond the 100th”  
 西日本区理事主題 「未来への挑戦」 “Challenges for the future”  
 中部部長主題 「楽しくやろう ワイズの活動 地域とYMCAと共に」  
 金沢クラブ会長主題 「奉仕活動の輪を広げよう」

2022

## 1 月間強調

EF

### 今月の聖句(数澤輝夫君)

いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。どんなことにも感謝しなさい。これこそ、キリスト・イエスにおいて、神があなたがたに望んでおられることです。  
 テサロニケの信徒への手紙一 5章 16-18節

### 1月例会プログラム

と き 2022年1月20日 (Thu.) 18:30~20:30  
 ところ ホテルトラスティ金沢 香林坊  
 会 費 ¥3,000(会員は無料) ¥2,000円(メット)  
 司会 数澤輝夫君  
 開会・点鐘 山内ミハル会長  
 主 題 司 会 者  
 ワイズソング 一 同  
 今月の聖句  
 入会式 山内ミハル会長  
 ゲスト紹介 幸正一誠君  
 食前の感謝 司 会 者  
 スピーチ 堀 初 治 氏  
 “発酵乳の製造について”  
 ハッピーバースデー 山内ミハル会長  
 委員会報告 各 担 当  
 ニコニコタイム 幸 正 一 誠 君  
 Y M C A の 歌 一 同  
 閉会・点鐘 山内ミハル会長

### 1月強調月間

EFの意味を学び、国際奉仕団体の一員であることを自覚しよう。何か感謝、記念を与えられた時に献金しよう！

深谷 聡 国際・交流事業主任 (名古屋)

### 12月 クラブ活動状況

#### 第1例会 (12月16日 Thu.)

メ ン：伊藤、数澤、南、山内、吉川 (5名)  
 メネット：伊藤、数澤 (2名)  
 メキップ： (0名)  
 ゲスト；石井牧師夫妻、北村君、皆森氏、北村氏 (5名)

#### 第2例会 (12月2日 Thu.)

メ ン：伊藤、数澤、山内 (3名)  
 メネット：伊藤、数澤 (2名)

#### ニコニコタイム

7,000円  
 クラブファンド 累計 141,250円

#### BFポイント

切手 900g 累計 1,250g  
 現金 0円 累計 0円

会 長 山内ミハル 会 計 幸正 一誠  
 副会長 数澤輝夫 ネット会長 伊藤 悦子  
 伊藤仁信 中部ネット主査  
 書 記 西 信之 数澤 淑子

第一例会：毎月第三木曜日 18:30~20:30  
 ホテルトラスティ金沢香林坊 Tel (076-203-8111)  
 第二例会：毎月1日 17:30~20:00  
 金沢ニューグランドホテル 2F (蔵) Tel (076-233-1311)

## 新年を迎えて

吉川與志子

金沢に移住してもう約3年半になります。埼玉で30年余の生活が夢の如く過ぎ去った様に思います。

今までの人生がだんだんと霞がかかった様に記憶が危うくなっています。と言う事は、今の生活が過去のいろいろな経験が癒され、何か目標に向かって生活している訳ではなく、毎日が無事に過ぎれば良しとする気持ちが強くなりました。

また、コロナ感染症により外出が制限されたことが余計人との交わりが出来なくなった様に思います。

県内の感染症患者在「ゼロ」の日が続き、外出が「自己責任」という言葉で行動が制限されながらも、以前より十分に注意しながら、精神的にも軽くなり人との交わりが出来ることが私にとって長い間待ち続けた「自由」の時間が与えられました。

久しぶりに「クリスマスイブ」のキャロリングは寒い夜の中を、牧師をはじめ信者24名が施設にて讃美歌の歌声で「主イエス・キリスト」の御誕生を祝する事が出来ました。感謝です。

「クリスマス」は雪のため礼拝堂にて礼拝ができませんでした。でも、今年は新年主日礼拝が礼拝堂で御言葉を学び、交わりも出来、これからワイズメンの方々との交わりに支えられながら会員としての使命を果たしたいと思っています。

### 【12月例会報告】

12月はクリスマス礼拝を中心に例会を開催しました。コロナ感染予防のため、例年のような親睦の時間をとらず、参加メンバーも会員と特につなぐりの深いゲストのみとしました。特に礼拝の説教を担当していただく白銀教会の石井和典牧師ご夫妻が参加してくださいました。

開会点鐘に続いて、主題朗読、ワイズソング斉唱、ゲスト紹介に続いて讃美のときに移りました。

はじめに讃美歌109番を斉唱に続いて、石井牧

師の説教。『聖書は、わたしに対して神が語ってくださっていると信じている。神があなたと共におられることを受け止めてほしい。マタイによる福音書1章18節～25節で、ヨセフはマリアを迎えなさいと言われ、まだ結婚していないマリアをうけとめられず、離縁を考えた。そこに天使が現れ、その命に従った。受け止め難い状況、喧騒に包まれ、どう受け止めていいか、分からない状況—そこに救い主が生まれてこられた。現代は一寸先闇かもしれない、そのような時に神が現れてくださる。そこに救い主が現れてくださる。苦しいとき、困難な時、神の救いがある。』



東京神学大学では来年の入学者が2人。10名いないと国の補助金が得られないので、危機的状況である。こういう時にこそ神の業が起ることを信じている。

「ヨセフは思いめぐらしていた」とあるが、ギリシャ語を翻訳すると「悶々と思いめぐらしていた」とある。その時天使が現れ、啓示が与えられるのである。信じていることが無ければならない。信じていることが試されていると思う。今、上から召されるのではないかと信じるのである』



祈祷の後、讃美歌 112 番を歌って会食となりました。Happyバースデーは牧師夫人が12月生れと分かり、会長からプレゼントが渡されました。賑やかに大声で話し合うことはできませんでしたが、おいしい食事に舌鼓を打ちながら、和やかな時間を過ごし、ニコニコタイム、YMCA の歌を歌って閉会点鐘で終了となりました。

(文責 山内ミハル)

## 【1月第二例会の報告】

場 所 金沢ニューグランドホテル カトレア

出席者 伊藤メン・メネット、数澤メン・メネット、山内メン

- 議 題 ①2月、3月例会のスピーカーについて  
②ワイズリノベーション基金（中部選出西日本区理事及び理事スタッフ支援資金）一人年間3,000円×3年間の献金について  
③TOF 1,400円を1月に集金7月在籍者のみ

について話し合い、決定しました。

(山内ミハル 記)

## ~~~~~お知らせ~~~~~

### ☆金沢クラブ創立 75 周年記念例会について

2022 年は金沢クラブ創立 75 周年になります。

下記の様に記念例会を行う予定です。

日時：2022 年 9 月 24 日（土）13：30～

会場：金沢ニューグランドホテル

※この日は、中部部会と同日開催となります。

### ☆TOF 献金 1,400 円を集金します。

ご用意ください。

### ☆年会費（後期分）を集めます。

ご用意ください。

## 堀 初治氏 プロフィール

1953 年 10 月 生まれ

1979 年 3 月 金沢経済大学II部卒

1973 年 4 月 株式会社ホリ乳業入社

1998 年 10 月 株式会社ホリ乳業代表取締役

2016 年 5 月～現在

石川県牛乳事業協同組合理事長

石川県牛乳協会会長

石川県学校給食牛乳協議会会長

2020 年 10 月 厚生労働大臣表彰

## ☆新年会について

コロナ感染者が0名の日が続いています。

このままの状態が続くようならば、下記の様に新年会を行います。

日時：2022 年 1 月 27 日（木）18：00～

場所：太郎

金沢市主計町 2-7

TEL 076-231-5152

会費：7,500 円



## 2月の担当

聖句・祈祷 幸正 一誠君  
ブリテン 滋賀蒲生野クラブ

Happy Birthday

山内ミハルさん 1月10日

## メ ネット 報

ワイズの皆様、お正月は如何お過ごしでしたか？  
「メネット報」の1月執筆の順番が早くから決まっているので、今回は余裕でチャチャッと年内に脱稿できると高を括っていました。予定が狂ったのは年末29日から息子が帰省、大掃除や久しぶりの家族団らん、おせち料理作りなどに大張り切り、お取り寄せのお重だけでは物足りない、というか我が家のおせちの味を、しっかり味わって貰いたいという私の思い入れのみで、年末年始誰にも頼まれもしないのに、せっせとおせち作りに明け暮れて、3日に息子を送り出してホッとするや、2.3日前からちょとヤバいなと思っていた腰痛が悪化、これは我慢で治せる状態ではないと判断、4日朝一で近くの整形外科クリニックへ駆け込む始末でした。と、ここまでは原稿が遅れて編集長にご迷惑をかける羽目に陥ったという長々しい顛末（言い訳）です。

さて、新年を家族そろって迎えるのが我が家の一大イベントでしたが、昨年に引き続きコロナ禍を避けて家族集合は見合わせる事となり、元旦12時から「オンライン家族パーティ」を開催しました。東京は次男夫婦、今年成人式を迎える長女、中学2年生の次女の4人と猫2匹、金沢は帰省中の長男と私たち夫婦です。暮れにこちらから送った荷物には手作りのおせち料理や金沢の郷土料理などと一緒に、二人の孫娘へのお年玉と辻占を入れたので、先ずお年玉の贈呈式があり、爺婆からおじさんからのお年玉袋をパパからニコニコ嬉しそうに受け取り「ありがとうございます」のお礼の言葉、現金が一番のようです。恒例の辻占でみんなの一年を占うのが元旦のお楽しみ、甘いおせんべいのような皮をそっと開くと丸めた薄紙に短い占

いのことばが書いてあり、開くまでがお楽しみで「待ち人來たる」とか「夢がかなう」とか嬉しいことばもあれば、子どもには意味不明の謎のような言葉もあり、一喜一憂の笑いのひと時です。私たちの子どもの頃は福笑いやすごろく、かるた取りに打ち興じたものですが、今はスマホゲームが定番のよう、なんだか侘しい気がします時代がすっかり変わってしまったのですね。1時間半、画面を通して一応みんなの元気な様子を居ながらにして見聴き出来て便利な世の中になりましたが、温度感が全く感じられない物足りなさにはぬぐえません。来年はどういうことになるのかしらと今から不安です。コロナ収束を願うばかりです。

今年は金沢ワイズメンズクラブにとって大変な年になりそうですね。来期に中部部会と金沢クラブ創立75周年記念行事を同時開催という、考えただけで眩暈がしそうです。少数精鋭とは言いますが少数過ぎます。幸いメンバーは仲がいいので、山内次期中部部長をみんなで助けて何とか乗り切りたいものです。メネットも100%協力を惜しみません。きっと神様が助けて下さる、用いて下さると信じて頑張りましょう。ただ個々の年齢や健康状態などを十分考えて、無理なく身の丈にあった金沢らしいお・も・て・な・しをみんなで考えたいものです。  
(数澤淑子記)

